名古屋大学加速器質量分析計を利用して行われた 学部学生の卒業論文及び大学院博士課程の修了論文リスト 平成 22 (2010) 年度

学部卒業論文

森 嘉貴(名古屋大学工学部物理工学科)

: 炭素14移行評価のための水田土壌中有機物分解によるメタン生成率および 同位体比の測定

渡邉和嵩 (名古屋大学工学部物理工学科)

: 森林土壌及びリターの CO2 生成率の経時変化

大学院博士課程前期(修士課程)修了論文

蜂谷真史(名古屋大学大学院工学研究科)

: 炭素同位体比を用いた森林床根呼吸の評価

本庄浩司(名古屋大学大学院環境学研究科)

: ¹⁴C concentration of aerosol particles in Nagoya city

-Estimation of the source of carbon components-

松本佳納(名古屋大学大学院環境学研究科)

: Radiocarbon dating of Japanese lacquer excavated from Simoyakebe site at Higashimurayama, Tokyo

三宅美沙(名古屋大学大学院理学研究科)

: 樹木年輪中放射性炭素 14 濃度測定による 7-11 世紀の太陽活動の復元 山城屋誠一(岐阜大学大学院工学研究科)

: 紀伊半島東部、秩父帯における地すべりの地形・地質特性について

大学院博士課程後期(博士課程)修了論文

大森貴之(名古屋大学大学院環境学研究科)

: ¹⁴C chronology for Anatolian archaeology

西本 寬(名古屋大学大学院環境学研究科)

: High precision radiocarbon dating of archaeological waterlogged wood: focusing on wooden poles forming circular structures at the Mawaki site

利部 慎(熊本大学大学院自然科学研究科)

:インドネシア・Jakarta 地域の地下水流動における都市過剰揚水に伴う 地下水年代の若返りプロセス